

外来植物を除去

浜松南高生と地元企業協働

中田島砂丘

防潮堤整備が進められて
いる浜松市南区の
中田島砂丘で16日、県
立浜松南高生物部の生
徒と同市の建設コンサ
ルトアント業「フジヤマ」
の社員が外来植物の除
去作業を行った。



外来植物の除去に取り組む参加者
＝浜松市南区の中田島砂丘



生徒が見つけたカワラハン
ミョウ

の社員が外来植物の除
去作業を行った。
同校生物部は昨年3
月、県浜松土木事務所
と覚書を締結、中田島
砂丘の自然環境調査や
保全活動に取り組んで
いる。2年生の中村夏
実さん(17)が、砂丘に
増えている外来植物の
ネズミムギ、コマツヨ

熱戦を繰り広げる選手＝浜松市南区の遠州灘海岸



南区・遠州灘海岸 県内外65チ

の部の予選が行われた。
小雨が降り、肌寒いコン
ディションの中、選手は
砂まみれになりながら懸
命に砂浜を走った。
最終日は、各部門の決
勝トーナメントを行い、
B1プレミアリーグと
レディースの部の優勝チ
ームは全国大会の出場権
を得る。

業施設「メイワン」で、
イラストの下書きから
完成までの過程を披露
するライブイラストパ
フォーマンスを行っ
た。
イラストレーション
科などの1、2年生約
20人が参加。メイワン
7階の特設会場で絵の
具やパソコンなどを使

い、縦横約1尺のキャ
ンバスやモニターに多
彩なイラストを描い
た。
「現代neo美人画」
をテーマに描いた平野
仁菜さん(18)は「後ろ



ライブイラスト

で見てる人から「すこ
い」などと驚きの声
聞こえてすごうれし
い」と話した。パフォ
ーマンスは17日も行
い、完成作品を27日ま
で同所で展示する。

砂浜回復へ麻袋積み

南区白羽海岸 200人作業

アカウミガメの保護
活動などに取り組むN
PO法人サンクチュア
リエヌピオーは16
日、浜松市南区の白羽
海岸で、砂浜回復事業
「一人一袋運動」を実
施した。同市の遠鉄建
設と同社安全衛生協力
会から約200人が参
加し、波にえぐられた
海岸に砂の入った麻袋
を積み上げた。
同法人が13年ほど前
から続けている取り
組み。台風や高潮など
の影響で砂が削り取
られた約100袋の
区間に、500袋を並
べた。2段重ねで高
さ50、60センチに積んだ麻
袋は、1年後には風で



区の浜松アリーナ

3部門で熱戦

東 区
県西部ローテーションバレー
イトーグループ杯争「ゴム」の3部門でリ
奪2018県西部ロー
グ戦と決勝トーナメ



かに取り組む参加者＝浜松市南区の白羽海岸

化していくのか心配。
今後も地域の皆さんと
協力して環境保全に貢
献していきたい」と話
した。(浜松総局・豊竹喬)

高木 裕憲氏(たかき
ひろのり)リグランドア
ート社長、アートスタツ
フ社長、ティエムジー社
長)70歳。15日、病気の
ため死去。自宅は浜松市
中区佐鳴台6丁目。3社
との合同葬で、通夜は19
日午後6時から、告別式
は20日午前11時から浜松
市中区住吉1の11の23の
イズモ葬祭イズモホール
浜松貴賓館で。喪主は長
男剛(つよし)氏。
藤原 栄夫氏(ふじわ
ら・ひでお)元警察官
73歳。15日、病気のた
め死去。自宅は浜松市中
区萩丘2丁目。通夜は17
日午後6時から、告別式
は18日午前9時から浜松
市中区住吉1の11の23の
イズモ葬祭イズモホール
浜松貴賓館で。喪主は長
男彰吾(しょうご)氏。
木下 マサ子さん(き
した・まさこ)83歳。15
日、病気のたため死去。自
宅は浜松市中区東伊場2
丁目。通夜は18日午後6
時から、告別式は19日午
前11時から浜松市中区住
吉1の11の23のイズモ葬
祭イズモホール浜松貴賓
館で。喪主は長男忠義(た
だし)氏。
岡本 睦雄氏(おかも
と・むつお)80歳。15日
死去。自宅は浜松市中区
幸2丁目。通夜は17日午
後6時から、告別式は18
日正午から浜松市中区住
吉1の11の23のイズモ葬
祭イズモホール浜松貴賓
館で。喪主は長男和広(か
ずひろ)氏。
市川 のぶさん(いち
かわ・のぶ)94歳。15日
死去。自宅は浜松市東区
積志町。通夜は17日午後
5時から、告別式は18日